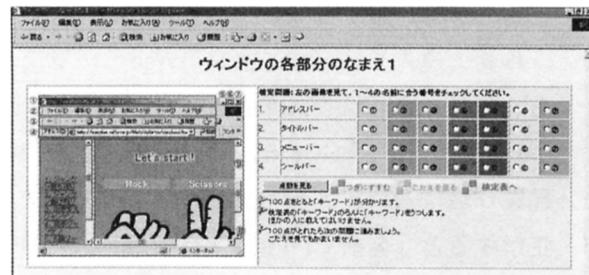


- D F版) を印刷し、配布する。
- ② パスワードを記入させ、教師は、それをチェックして、検定印を押す。
 - ③ 5級毎に認定証を与える。

インターネットリテラシー検定表 ver.1			
年 組 名前			
<small>※ 挑戦(ちょうせん)したい枚をクリックしてください。 ※ 100点になるとパスワードがわかれります。検定カードに書きこみましょう。パスワードは、 あらうに教員がいけてません。 ※ パスワードがわかったら、先生にはんこをもらいましょう。</small>			
級	内 容	パスワード	検定印
20	パソコンの電源(でんげん)を入れる。		
18	パソコンの各部分(かくぶん)のなまえ		
18	マウスの使い方		
17	ウインドウの各部分のなまえ1		
16	ウインドウの各部分のなまえ2		
昇級試験1 (90点以上とれば、次の級に挑戦(ちょうせん)できます。)			
15	デスクトップ画面の各部分のなまえ		
14	キーボードのキーのなまえ1		
13	キーボードのキーのなまえ2		
12	キーボードのキーの場所(ばしょ)1		
11	キーボードのキーの場所(ばしょ)2		
昇級試験2 (90点以上とれば、次の級に挑戦(ちょうせん)できます。)			
10	画面(がめん)のスクロールの仕方		
9	ブラウザを選(えら)ぶ。		
8	ブラウザを立(た)ち上(あ)げる。		
7	ツールバーのボタンのなまえ1		
6	ツールバーのボタンのなまえ2		
昇級試験3 (90点以上とれば、次の級に挑戦(ちょうせん)できます。)			
5	ツールバーのボタンをどんなときに使うか1		
4	ツールバーのボタンをどんなときに使うか2		
3	文字入力をするために		
2	検索(けんさく)エンジン「Google」(ぐーぐる)の見つけ方		
1	URL(ユアールエル)によく使われる記号(きごう)		
昇級試験4 (90点以上とれば、次の級に挑戦(ちょうせん)できます。)			
検査の進行			
検査の名人			
検査の選人			

Copyright(c) 2001 Tomita Motohisa All Rights Reserved.

B. 「検定問題」のページ



- ① 検定問題は、択一問題になっている。4問で100点満点である。
- ② 「点数を見る」を押すと、画面に得点が出る。「Java Script」を活用して作成した。
- ③ 100点になると、「パスワード」が表れる。子供は、それを「検定表」に記入する。
- ④ 教師は、検定表の「パスワード」をチェックすればよい。

⑤ 「勉強する」ボタンをクリックすると、答えを見ることができる。分からぬときには、いつまでも悩んでいないで答えを見る 것을奨励する。

⑥ 各級の画面には、級を表示しない。それは、級の再編を簡単にするためにある。

⑦ 検定表の難易の順序や不足項目、削除項目を検討し、バージョンアップしていく。インターネットでは、ユーザーの声がフィードバックされるのが利点である。

C. 「検索の達人」のWebページ

- ① 「検索の達人」のWebページでは、登録されている問題の中の1問がランダムに出題される。
- ② 答えを探すための検索エンジンがWebページの上部に表示される。どの検索エンジンを使うかも情報を検索する上で、重要な技能である。

なお、「Google」の使い方を学ぶページを用意した。

- ③ 当てずっぽうに答えることを防ぐために、答えを見つけたWebページのURLを登録する約束にする。

④ ランキング表に登録することで「タイム」が登録され、検索の検定が教師なしでできる。以下、シミュレーションである。

C : 先生！「検索の達人」になりました。ランキング表を見て下さい。

T : すごい！「成績一覧」を見てみよう。1分23秒か。早いね！なるほど、このWebページで答えを見つけたんだね。おめでとう！